

%程度安くできるとする
試算結果も明らかにし
た。

小規模マンションは、
30戸程度（最大で50戸）
までで、階数は10階建て
以下を想定。KSKの責
任施工方式を採用するこ
とで、工期を短くし、仮
設足場の工夫や雨がかり
部の施工見直し、コンサ
ルタント経費（劣化調査、
設計、監理）の一般管理
費化を行い、コストダウ
ンを実現するとした。

試算は、兵庫県下のマ
ンション管理組合（18戸）
から見積もり依頼があっ
た事例から算出。管理会
社から提示された改修費
用に対し、KSK組合員
会社の複数見積もりでは
30%を超えるコストダウ
ンが可能となった。

プロジェクトチームの
實松幹次郎理事は、「賃
貸マンションの改修は20
戸程度が多く、われわれ
KSK組合員の会社で施
工している。KSKの監
理で、賃貸マンションの
改修工法を応用し、優秀
な職人を抱える組合員会
社の力を結集、品質の高
い施工を目指す」と話し
た。

KSK

受注を小規模マ ンションに特化

関西分譲住宅仕上業協
同組合（KSK、草刈保廣
理事長）は、小規模マンシ
ョンに特化した大規模修
繕工事の受注に乗り出
す。

徹底的なコストダウン
により、同じ規模のマン
ション改修事に伴う費
用の相場と比べて30〜40